

「つちうら生まれ」が、
日本の誰かを
笑顔にしています

ふるさと納税制度は平成20年度から始まり、現在では土浦市を含む、全国ほとんどの市区町村で実施されています。しかし、自分が住んでいる市のふるさと納税制度や返礼品については、詳しく知らない方も多いのではないのでしょうか。

問シティプロモーション室(☎内線2518)

ふるさと納税ってどんな制度？



ふるさと納税は、生まれ故郷や応援したい自治体に寄附を行うと、所得税や翌年の住民税に控除が受けられる制度です。市外から寄附いただいた方には、市内の特産品などを返礼品としてお贈りしています。

ふるさと納税をきっかけとして土浦市を知った方が、市内で開催されるさまざまなイベントや観光に訪れていただけるなど、地域経済への好循環も生まれています。ふるさと納税は、土浦市を市外にアピールする絶好の手段となっています。



土浦市へのふるさと納税はどのように使われているの？



全国からいただいたご寄附は「ふるさと土浦応援寄附金」として、土浦市のまちづくりに活用されています。

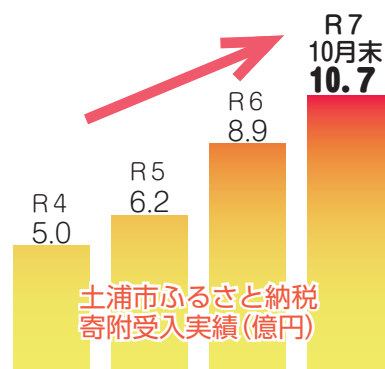
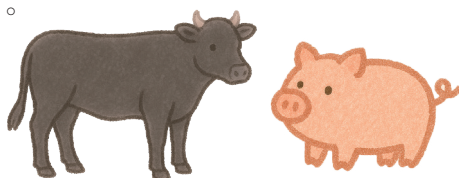
◆ふるさと納税の主な活用先である市のリーディングプロジェクト

<ul style="list-style-type: none"> 子育てへの経済的支援 学校施設的环境整備 	<p>子どもが夢と希望を持ち、生き生きと育つまちづくり</p>	<p>未来につなげる「地域の宝」を生かしたまちづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> 花火などのイベント 自転車のまちづくり
<ul style="list-style-type: none"> 地域防災力の強化 急傾斜地崩壊防止対策 	<p>安心な市民生活を支える災害に強いまちづくり</p>	<p>暮らしやすさ、働きやすさが人を呼ぶまちづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通不便地域解消 スマートIC整備推進

土浦市へのふるさと納税額はどのくらい？

令和7年度は10月末時点で10億円を超えるなど、年々増加傾向です。

ふるさと納税制度の人気の高まりとともに、土浦市の返礼品が全国から評価され、選ばれているといえます。



土浦市の返礼品にはどのようなものがあるの？

市内で生産・加工された食品が主な返礼品となっています。

れんこん



土浦の名物はやはりれんこん！豊富な水資源を活かし、霞ヶ浦沿いの一面のハス田で生産されています。一年で一番食べられている時期はお正月なんだとか。



豚肉



数多くのブランド豚を抱える茨城県。豊富なアミノ酸による旨みの濃さが人気の秘訣で、とんかつなどのジューシーな料理が市内でよく食べられています。



米



新治地域で主に生産されるほか、市内に卸などの物流拠点が集積しています。

近年の値上がりもあり、比較の日持ちする返礼品として人気です。



清涼飲料水



ふるさと納税といえば農産物と思われがちですが、市内で製造されている清涼飲料水も人気の返礼品です。

神立工業団地などで製造されています。



うなぎ



縄文時代のうなぎの骨が上高津貝塚で見つかるなど、昔の霞ヶ浦ではたくさんのうなぎが獲れていました。今でも市内には、多くの販売・加工店があります。



ブルーベリー



関東ローム層の酸性土壌と、多くの品種に対応できる気候条件がブルーベリーの生育に適しています。一般向けに摘み取り体験を行う市内の農園もあります。



これも返礼品？土浦の意外な返礼品をご紹介します

花火観覧席

2025年に100周年を迎えた土浦全国花火競技大会。観覧席(マス席・イス席)は毎年抽選となりますが、ふるさと納税なら、確実に席をGETできます。

また観覧席以外にも、一部の駐車場がふるさと納税の対象となっています。

土浦の花火を見てもらいたいと思っている市外の友人やお知り合いに、ぜひご紹介ください。



水郷プール 夜間貸切

夏に大人気の水郷プールを夜間貸し切り。幻想的な夜のプールを独り占めしてみませんか？



そば打ち体験

そばの花が咲き誇る秋の新治地区。「常陸秋そば」のそば粉を使用して、小町の館でそば打ち体験が楽しめます。



◆市外の皆さまに、ぜひ土浦の返礼品をご紹介します

寄附金は市のさまざまな事業に活用されています。今回ご紹介した以外にもたくさんの返礼品がありますので、市外に住む友人や土浦市出身の方など、市を応援してくれる方、市にゆかりがある方に、ぜひご紹介ください。

※本ページで紹介しているものはいずれも令和7年度に返礼品として提供。令和8年度については未定です。

返礼品生産者にお話を聞いてみました！



株式会社飯村畜産 代表取締役

飯村 昭次さん



90年以上の長きにわたり、代々畜産を営む。こだわりの肉質が高く評価され、数々の賞を受賞。育てている牛はその希少性から「幻の飯村牛」と呼ばれている。



——飯村牛の特徴について教えてください

一般に県内で生産される和牛は「常陸牛」と呼ばれますが、その中でもより肉質の良い、メスの牛に限定して育てています。通常出荷される月数よりも長く肥育することで、より旨みを蓄えた肉質になることが特徴です。

——生産のこだわりを教えてください

消費者に選んでいただけるかどうかは、最後は味で決まります。コストがかかるものでも、美味しくするための努力は惜しみません。例えば、飼料は国産のものを必ず含めています。牛舎内ではクラシック音楽をかけていますが、曲によって牛たちの反応が違うので、選曲にも気を使います。最近は夏の暑さが厳しいので、牛たちが熱中症にならないよう、ミスト散布機も導入しました。

ぜひ一度、飯村牛を食べてみて、他との違いを味わってみてください。



株式会社ダイキョー 営業部長

渡辺 克美さん



昭和51年創業。「自然と健康を考える」をテーマに、環境に配慮した生活用品などを販売。平成元年発売の抗菌まな板「パルト」が300万枚を超える大ヒット。



——抗菌まな板「パルト」はどのような製品なのでしょう

材料全体に練りこんだ抗菌剤により、包丁傷などからの雑菌の繁殖を防ぐ効果が、摩耗しても長続きます。感触も木のまな板に似せていて、高級ホテルなど、プロの方にも選んでいただいています。

また、大きな板を切り分けて作る通常の製法と異なり、原料を1枚ごとの金型でプレスして作っています。古くなったまな板をお預かりして同様の工程で再生できるので、親から子に継いで使っていただいているご家庭も多いです。

——御社と土浦市のかかわりについて教えてください

当社が環境に優しい製品をつくるようになったのは、霞ヶ浦の環境問題解決の一助になりたい、という創業者の熱意があったからです。製品の製造を市内で全て行う、「メイドイン土浦」にこだわっています。



◆新たな返礼品を提供いただける事業者を募集しています



市内で生産・製造されたものは、市の特産品として返礼品に登録することができます。ふるさと納税を通じ、地域を盛り上げたい方、商品をアピールしたい方のご応募をお待ちしています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

